



年 組 名前

道新でワークシート



最新技術コンビニ ローソンが1号店

清掃・商品陳列・調理 ロボットで

デジタルサイネージ（電子看板）が目立つ店内。人気商品「からあげクン」の揚げたても宣伝する（中川明紀撮影）

客がおにぎりや弁当を手

コンビニ大手ローソン（東京）は23日、最新技術を活用した次世代型のコンビニ「RealXTeach LAWSON（リアルテックローソン）」1号店を東京都内のJR高輪ゲートウェイ駅直結の複合ビルに開業した。少人数で運営が可能のように清掃や商品陳列、調理を担うロボットなどを導入し、既存店舗に比べて店員による業務を5年間で3割減らす方針。

次世代型店舗は、通信大手KDDI（東京）のデジタル技術を活用。人工知能（AI）を搭載したカメラ14台を設置し、

に取ると、商品棚のデジタルサイネージ（電子看板）で飲料やサラダなど関連商品を紹介。選択に迷っていると売れ筋品も示す。

揚げ物の調理や飲料の陳列などをロボットが担い、データも収集して適正な在庫管理も行う。会計はセルフレジ方式で、オンラインで医師の診察と薬の処方、薬剤師の服薬指導を受けられるブースもある。

ローソンは本年度にも北海道内で次世代型店舗の1号店を開設する方針。竹増員信社長は「店舗運営を検証し、速やかに全国展開していく」と話した。（鈴木宇星）

2025年6月24日（火）朝刊 全道版 10ページ

（1）このコンビニでは、どんなロボットを導入（どうにゆう）していますか。（ ）に当てはまる言葉を入れましょう。

（ ）で運営（うんえい）が可能（かのう）なように清掃（せいそう）や商品陳列（ちんれつ）、（ ）を担（にな）うロボット。

（2）デジタル技術（ぎじゅつ）を活用（かつよう）することで、コンビニの利用者は様々なサービスを受けられます。どんなサービスを受けることができるでしょうか。記事を読んで、2つ答えましょう。

①

②

（3）ロボットや人工知能（AI）などのデジタル技術を導入することは、コンビニの利用者だけでなく、お店にとってよいこともあります。店員の業務（ぎょうむ）を減らす以外にどのようなよいことがあると思いますか。記事を読んで、自分で考えたことを書きましょう。